



持続可能な会社運営を目指して  
米澤社長（前列中央）を中心に  
方針をまとめた

## 従業員の自発的な貢献や参加重視

### 環境配慮製品で脱炭素化の取り組み強化

コンクリートブロックの製造販売を手掛けるよねざわ工業（本社・恵庭）は、持続可能な事業の推進に向けてサステナビリティ経営方針を策定した。より働きがいのある環境づくりや組織活性化

「CO<sub>2</sub>排出量削減への積極姿勢も示した。「コンクリートの原材料となるセメントは、製造過程での排出量が非常に多い（米澤社長）ことを踏まえ、コンクリート2次製品を作る会社として脱炭素化の取り組みを強化する。」

## サステナビリティ経営へ よねざわ工業が方針策定

を実現するため、従業員の自発的な貢献や積極参加を重視する考えを明記。生産面では、環境に配慮した製品を増やして脱炭素化に貢献する。

環境や社会、経済の持続可能性を踏まえて事業の価値を高めるサステナブル経営を推進する。最優先事項は、従業員が生き生きと働ける環境づくりから参加し、会社との信頼、共生関係を構築するというエンゲージメントの向上。働きがいをもっと高めてもらうほか、組織の活性化につなげる考えだ。

環境に配慮した製品のほか、原材料のリサイクル材を増やす方針。これらの開発に向けた共同研究や普及拡大に力を入れる。

供給網の面でも持続可能性を高める。原材料を安定的に調達できる体制を構築するほか、物流の強靱化や効率化に取り組む。